

す。

調査研究課の伊奈です。

9月30日(日曜日)に愛知県陶磁資料館(<http://www.pref.aichi.jp/touji/top.html>)にて考古学セミナー「あいちの考古学2012」(<http://www.maibun.com/top/modules/wordpress/index.php?p=159>) (陶磁資料館講堂、講堂ロビーにて開催)が開かれます。以前にもお伝えしましたように、開催中の「戦国のあいち」(http://www.pref.aichi.jp/touji/002_s_exh/002_2012s_exh_nobunaga/002_2012s_exh_nobunaga.html)の一環として実施されますが、当センター関係では、平成22年度に調査を行った西牧野遺跡(岡崎市額田地区)についての調査成果を調査研究課の成瀬が発表します。

また、講堂前に設けられるブースでは、西牧野遺跡と現在発掘調査中の豊田市下山地区の遺跡を紹介する予定です。(9月15日(日)に実施した下山地元説明会(<http://www.pref.aichi.jp/0000050834.html>)での展示遺物や西牧野遺跡出土遺物の展示、遺跡紹介パネルの掲示、地元説明会用リーフレットや当センターの施設紹介リーフレットなどの配布など)

是非足を運んでいただけたらと思います。



下山で実施した地元説明会での遺物展示の様子
(今回、これらの遺物を展示する予定です)

9月26日(水曜日)更新 当センターが保管する遺物が2つの施設で展示されます。

調査研究課の伊奈です。

当センター保管の遺物が今月末より2つの施設で展示されますので紹介します。

[愛知県美術館](http://www-art.aac.pref.aichi.jp/index.html) (<http://www-art.aac.pref.aichi.jp/index.html>)

開館20周年記念 愛知県美術館・愛知県陶磁資料館コレクション企画『美しき日本の自然』(9月28日(金曜日)から11月25日(日曜日)まで開催)では、先日重要文化財に指定された朝日遺跡(<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/index.html>)出土品(土器や青銅器、鉄器、骨角器、玉類など)が同時開催の特集展示「重要文化財指定記念『弥生時代の造形』」として展示されます。重文指定の告示があってから初めての展示となり、展示品もバラエティーに富みます。また、今回は美術館での展示となりますので、これまでとは一味違った見方ができるかもしれません。是非ご覧いただきたいと思います。



貸し出し遺物の選定（勾玉、管玉 : まがたま、くだたま）



貸し出し遺物の選定



貸し出し遺物（パレススタイル土器他）

[文化フォーラム春日井 \(http://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/006683.html\)](http://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/006683.html)

平成24年度文化財特別展『春日井の古代史事始Ⅴ』—古墳時代から律令時代へ・窯業生産をめぐる古代史—
(http://www.city.kasugai.lg.jp/bunka/event/bunkazai_event/019805.html) (9月26日(水曜日)から10月8日(月曜日)まで開催)では、勝川遺跡(春日井市)出土の文字が刻まれた古代の瓦、高針原1号窯(名古屋市)出土の文字の刻まれた須恵器(すえぎ)、志賀公園遺跡(名古屋市)出土の円窓付須恵器(まるまどつきすえぎ)などが展示されます。是非ご覧ください

い。



文字の刻まれた古代の瓦



須恵器(すえき)：円窓付脚付壺(まるまどつききゃくつきつぼ)



須恵器(すえき)：筒型器台(つつがたきだい)
*梱包される前に撮影しました！

なお、当センターに保管されている遺物の一部は、(公益財団法人)愛知県教育・スポーツ振興財団 [愛知県埋蔵文化財センター](http://www.maibun.com/top/) (<http://www.maibun.com/top/>) のHP内「[アーカイブ 遺跡アルバム](#)」

<http://www.maibun.com/KihonDate/album2/newindex.html>」でご覧いただけます。

9月19日（水曜日）更新 朝日遺跡出土品の重要文化財指定が告示されました。

調査研究課の伊奈です。

今年4月に、朝日遺跡出土品の重要文化財指定が答申されていましたが、この度（9月6日付け）無事に文部科学省より指定が告示されました。朝日遺跡の出土遺物2028点が正式に国の重要文化財になったわけです。

今後、愛知県清洲貝殻山貝塚資料館での企画展（朝日遺跡出土品重要文化財指定記念展）など、博物館・美術館での展示も予定されていますし、当センターにおいても特別に展示をしようと計画中です。詳細が決まり次第このページにて紹介していきます。

朝日遺跡の詳細については、「朝日遺跡インターネット博物館」<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/index.html>」をご覧くださいとわかりやすいと思います。是非ご覧ください。



パレススタイル土器



金属器（左上から鉄斧、巴形銅器、銅鏡、銅鏃）



勾玉・管玉

8月27日（月曜日）更新 **9月15日（土曜日）に豊田市下山地区で遺跡発掘調査の地元説明会を開催します。**

調査研究課の成瀬です。

6月から豊田・岡崎地区研究開発用地造成事業にともなう事前調査として、豊田市下山田代地区を中心に複数の遺跡の発掘調査を実施しております。このたび調査の成果をご覧いただくため、**9月15日（土）に地元説明会**を開催する運びとなりました。これまでほとんど調査されていなかった**豊田市下山地区**の状況を知る上で貴重な機会となると思われます。ぜひご参加ください。



柿根田遺跡C区全景

詳しい案内はこちらをご覧ください。

地元説明会案内

 [（ファイル名:setumeikai.pdf サイズ:181.05 KB）](https://cmsfiles/contents/0000052/52702/setumeikai.pdf)
[（cmsfiles/contents/0000052/52702/setumeikai.pdf）](https://cmsfiles/contents/0000052/52702/setumeikai.pdf)

地元説明会案内

8月17日（金曜日）更新 **愛知県陶磁資料館「日替わり考古学ワークショップ」**

調査研究課の伊奈です。

開幕2週間が過ぎた「戦国のあいち 信長の見た城館・陶磁・世界」（愛知県陶磁資料館 http://www.pref.aichi.jp/touji/002_s_exh/002_2012s_exh_nobunaga/002_2012s_exh_nobunaga.html）について紹介します。

8月12日（日曜日）に交流プログラムの一つである日替わり考古学ワークショップ「弥生土器の拓本をとろう」が行われました。当日は盆休みも重なってか家族連れの来館者が多く、ワークショップコーナーにも多くの方が足を運ばれました。お子さんを中心に家族そろって拓本を体験される姿が見受けられ、盛況でした。（体験された方の人数は50名でした。）

拓本には、朝日遺跡 <http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/index.html> で出土した本物の土器片を使用しました。スタッフの説明を聞きながら、土器に画仙紙（がせんし）をかぶせて水で密着させ、墨を乗せていきます。画仙紙の湿り具合や墨の濃淡で拓本の出来が変わってきます。完成した拓本をカードとともにラミネートして、記念カードの出来上がりです。子供さんにとっての夏休みの思い出の一つになってもらえたら嬉しいです。（この様子は、8月13日（月曜日）の中日新聞朝刊県内版で紹介されました。）

当日は特集陳列「東海最大の弥生集落一朝日遺跡の至宝」の展示解説も行われ、担当者の解説を熱心に聞かれる来館者の姿が見られました。

展覧会の会期は9月30日（日曜日）までです。これからも日替わり考古学ワークショップや日替わり展示解説、講演会、セミナーなどの交流プログラムが多数予定されています。是非お越しください。

※ 9月30日（日曜日）実施予定の考古学セミナー「あいちの考古学2012」では、当センター職員（成瀬）より、当センターが調査を行った西牧野遺跡（岡崎市）について報告いたします。また、ロビーでは当センターのブースを設けますので、是非お立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしております。



親子で拓本体験



うまく墨が乗るかな？



拓本カード完成！



「東海最大の弥生集落一朝日遺跡の至宝」の展示解説

7月31日（火曜日）更新 「戦国のあいち 信長の見た城館・陶磁・世界」が開会しました。

調査研究課の伊奈です。

7月28日（土曜日）、先日お知らせしました「戦国のあいち 信長の見た城館・陶磁・世界」（http://www.pref.aichi.jp/touji/002_s_exh/002_2012s_exh_nobunaga/002_2012s_exh_nobunaga.html）の開会式が行われました。[あいち戦国姫隊](http://aichi-himetai.com/index.html) (<http://aichi-himetai.com/index.html>) の演舞の後、大村秀章愛知県知事による主催者挨拶があり、大村知事と来賓の方々によるテープカットで展覧会が開会しました。

開会式の後、大村知事や来賓の方々、あいち戦国姫隊のメンバーも会場内を見学し、各部門の説明者から展示品の説明を受けていました。開会初日にも関わらず、一般見学者の方も大勢入館され、熱心に見学されていました。会期は**9月30日（日曜日）**までです。夏休み中の開催でもありますので、大勢の方に見ていただきたいと思います。

また、前回お知らせしましたように、展示以外にも、講演会、セミナー、考古学ワークショップなどの交流プログラムが盛り沢山です。皆様のお越しをお待ちしております。（8月12日（日曜日）実施予定の**考古学ワークショップ「弥生土器の拓本をとろう」**には私も参加します。皆様にお目にかかるのを楽しみにしております。）



オープニングのテープカット



展示の様子（桑下城跡出土遺物）



担当者から展示の説明を受ける大村知事とあいち戦国姫隊（吉乃、於大）（清洲城下町遺跡出土遺物）



朝日遺跡出土のバレススタイル土器に見入る大村知事



写真パネル展示の解説



朝日遺跡出土の銅鐸（レプリカ）をたたくあいち戦国姫隊（おね、まつ）

7月20日（金曜日）更新 「戦国のあいち 信長の見た城館・陶磁・世界」が開催されます。

調査研究課の伊奈です。

7月28日（土曜日）～9月30日（日曜日）の会期で[愛知県陶磁資料館 \(http://www.pref.aichi.jp/touji/top.html\)](http://www.pref.aichi.jp/touji/top.html)において、「戦国のあいち」と銘打った大規模な企画展が開催されます。今回の展覧会は、[愛知県陶磁資料館企画展 \(http://www.pref.aichi.jp/touji/002_s_exh/002_2012s_exh_nobunaga/002_2012s_exh_nobunaga.html\)](http://www.pref.aichi.jp/touji/002_s_exh/002_2012s_exh_nobunaga/002_2012s_exh_nobunaga.html)と[愛知県埋蔵文化財センター埋蔵文化財展 \(http://www.maibun.com/top/modules/wordpress/index.php?p=143\)](http://www.maibun.com/top/modules/wordpress/index.php?p=143)、[愛知県立大学地域連携事業](#)が一体となっており、[愛知県教育委員会](#)も先日重要文化財指定が決まった朝日遺跡出土遺物などを紹介する「特集陳列1 東海最大の弥生集落一朝日遺跡の至宝」を同時開催します。この他にも発掘調査の様子を紹介した特集陳列や、講演会、セミナー、展示解説、考古学ワークショップなどの交流プログラムも盛り沢山です。

この企画では、調査センターが保管している遺物も多数展示されます。また、8月12日（日曜日）実施予定の考古学ワークショップ「弥生土器の拓本をとろう」には調査センター職員も参加します。最終日の9月30日（日曜日）に開催される考古学セミナー「あいちの考古学2012」（陶磁資料館講堂、講堂ロビーにて開催）では、調査センターが平成22年度に調査を行った西牧野遺跡（岡崎市額田地区）の調査成果を発表しますし、講堂前に設けられるブースでは、現在調査センターが発掘調査中の豊田市下山地区の遺跡を紹介する予定です。

夏休み中の開催となりますし、ワークショップなどの小中学生向けの企画もありますので、是非ご家族でお出掛けいただけたらと思います。詳細については、主催団体のHPなどをご覧ください。（このページにもリンクが張っております。）



展示遺物の選定（「信長を生んだ戦国尾張」）



展示予定の「天正十四年」銘の丸瓦と鯰瓦
（清洲城下町遺跡出土）



展示予定の「正眼寺」と刻まれた硯（清洲城下町遺跡出土）



展示遺物の選定（「朝日遺跡の至宝」）



展示予定のパレススタイル土器と円窓付土器（朝日遺跡出土）

6月14日（木曜日）更新 一宮博物館での企画展「馬と人々の暮らし」に当センターが保管する遺物を貸し出しました。

調査研究課の伊奈です。

当センター保管の遺物が、6月16日（土曜日）から7月29日（日曜日）まで開催される、[一宮市博物館 \(http://www.icm-ip.com/\)](http://www.icm-ip.com/) の企画展「馬と人々の暮らし」で展示されます。

今回貸し出した遺物は、[岩倉城遺跡](#)（岩倉市）、[志賀公園遺跡](#)（名古屋市）、[鶯寮跡](#)（瀬戸市）から出土した木製品や陶器など17点です。馬の絵の描かれた遺物や、馬に乗るための道具などの他、一見しただけでは馬とは関係なさそうに思える遺物も展示されます。これらの遺物がどのような点で馬とつながっているのか、是非一宮市博物館を訪ねてみてください。

なお、当センターに保管されている遺物の一部は、[（公益財団法人）愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センター \(http://www.maibun.com/top/\)](http://www.maibun.com/top/) のHP内「[アーカイブ 遺跡アルバム](http://www.maibun.com/KihonDate/)」(<http://www.maibun.com/KihonDate/>)でご覧いただけます。



貸し出し遺物 鶯寮跡（瀬戸市）出土「灰釉馬文中皿」

5月9日（水曜日）更新 朝日遺跡出土品の重要文化財指定答申について

調査研究課の伊奈です。

4月20日（金曜日）、国の文化審議会は当センターが保管する朝日遺跡出土品の重要文化財指定を文部科学大臣に答申しました。

朝日遺跡は、愛知県清須市と名古屋市西区にまたがる弥生時代の大規模な環濠（かんごう）集落で、東西1.4km、南北0.8kmに及ぶ広大な範囲から多数の住居跡や墓が見つかっています。今回、指定を受ける出土品は、土器や木製品、石製品、金属製品、ガラス玉や骨角器などの2,028点です。今回の指定答申については、新聞やテレビニュースでも取り上げられました。（写真はテレビ局の取材の様子です）

現在、指定品の一部が全国の新指定文化財とともに東京国立博物館（<http://www.tnm.jp/>）で展示されています。（特別陳列 平成24年新指定国宝・重要文化財 5月13日（日）まで）

朝日遺跡についての詳細は、「朝日遺跡インターネット博物館（<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/asahi/index.html>）」を是非ご覧ください。



テレビ局が取材に来ました

関連コンテンツ

- ❖ [愛知県埋蔵文化財調査センター \(http://www.pref.aichi.jp/0000032060.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000032060.html)
 - ❖ [総務課 \(http://www.pref.aichi.jp/0000032069.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000032069.html)
 - ❖ [事業の内容 \(http://www.pref.aichi.jp/0000032110.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000032110.html)
 - ❖ [利用の案内 \(http://www.pref.aichi.jp/0000032111.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000032111.html)
 - ❖ [資料管理閲覧室の紹介 \(http://www.pref.aichi.jp/0000032114.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000032114.html)
 - ❖ [資料管理閲覧室「展示解説シート」 \(http://www.pref.aichi.jp/0000052701.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000052701.html)
 - ❖ [アクセスマップ \(http://www.pref.aichi.jp/0000032112.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000032112.html)
 - ❖ [過去の活動報告 \(http://www.pref.aichi.jp/0000050832.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000050832.html)
 - ❖ [平成24年度 活動報告 \(http://www.pref.aichi.jp/0000050833.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000050833.html)
 - ❖ [平成24年度 発掘調査報告 \(http://www.pref.aichi.jp/0000050834.html\)](http://www.pref.aichi.jp/0000050834.html)
 - ❖ 平成24年度 お知らせ

お問い合わせ

愛知県 埋蔵文化財調査センター

電話: 0567-67-4164